

春季入試実施方法の変更および追加提出書類について

(生物圏科学専攻)

博士後期課程

- I. 追加提出書類: 出願時に提出する書類に加え、以下の(ア)の書類を提出すること。
追加書類は下記の提出先アドレスにメール添付にて令和3年2月5日(必着)までに提出すること。
(ア) 修士論文要旨の英語版(出願提出書類の修士論文要旨を英語で1000単語以内にまとめること。第三者(機械翻訳を含む)による校閲を行わないこと。表紙に氏名を記入し、本文は上部余白を35mmに設定し、下部中央にページ番号を記入すること。MS Wordもしくはpdf形式で提出すること。外部試験のスコアシートを提出した者は提出しなくてもよい。II.試験実施方法等参照。)
- II. 試験実施方法等
「書類審査」および「オンライン試験」とする。
 1. 外国語試験
 - 1) 修士論文要旨の英語版と「オンライン試験」における口頭試問の結果を合わせて評価する。口頭試問では、修士論文要旨の英語版の内容及び関連事項について質疑応答をおこなう。この目的は英語の読解力と表現力を問うことにあり、リスニングとスピーキングの能力を問うものではない。
 - 2) 外部試験のスコアシートのみを提出した場合は、専攻が定めた方法により換算したものを外国語試験の成績とする。
 - 3) 外部試験のスコアシートを提出し、かつ修士論文要旨の英語版を提出し「オンライン試験」による外国語試験を希望した場合は、スコアシートを専攻が定めた方法により換算したものと1)の得点を比較して高い方の得点を外国語試験の成績とする。
 2. 口述試験
「オンライン試験」において、募集要項p6春季入試の口述試験の備考欄にある内容について口頭試問を行う。

「オンライン試験」について

- ・ 受験者はオンライン会議システムが利用可能なパソコン、スピーカー(イヤホン)、マイク及びカメラを用意すること。
- ・ 受験者は試験時間中、他人のいない個室においてオンライン会議システムで映像及び音声を送受信出来る環境を準備すること。
- ・ 接続の確認のために事前に接続テストを行う。
- ・ 試験方法の詳細については受験票送付時に通知する。

問い合わせ先: envsci@ees.hokudai.ac.jp

提出先: bio-senko@ees.hokudai.ac.jp